

第15回

新潟こころの発達 医学セミナー

2023年

7月29日 土 12:00～受付開始

新潟医療人育成センターおよびオンラインの【ハイブリッド開催】とします。

13:00～13:10 開会のあいさつ 長谷川功 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科神経生理学分野 教授)

第1部 ～シンポジウム～

13:10～14:10

「新潟県における子どものこころに関する取り組み」

座長：江川純 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野 准教授)

取組報告：新潟県福祉保健部障害福祉課 他

演者：島田久幸 先生 (新潟県福祉保健部 参事・障害福祉課長)

杉本篤言 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科地域精神医学講座 特任准教授)

新潟県児童精神ケア体制検討ワーキングチーム、にいがた子どものメンタルケア・ネットワーク子どものメンタルケア事例検討会、新潟県子どものこころ専門医研修施設群など、新潟県における子どものこころに関する取り組みを紹介し、座長・演者の3名で今後の展望についても議論します。

14:10～14:20 休憩

第2部 ～特別講演～

14:20～15:20

「自閉スペクトラム症児へのロボットを用いた診療の潜在性」

座長：染矢 俊幸 先生 (新潟大学医学部長・大学院医歯学総合研究科精神医学分野 教授)

講師：熊崎 博一 先生 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻精神神経科学 教授)

熊崎先生は本邦を代表する児童精神科医・研究者であり、遠隔診療、ロボティクス、AIを取り入れた医療に早くから着目され、世界に先駆けた研究をされています。これらの先進技術は今後様々な場面で医療に応用されていくと思われませんが、今回は熊崎先生のご専門の一つである自閉スペクトラム症児の診療へのロボットの応用についてご講演頂きます。



15:20～15:30 閉会のあいさつ 染矢俊幸 先生 (新潟大学医学部長・大学院医歯学総合研究科精神医学分野 教授)

お申込み
お問い合わせ

参加費無料
定員先着500名

新潟こころの発達医学研究会

niigata_kokoronohattatsu@yahoo.co.jp

お名前、ご所属、ご職業（職種）、返信用アドレスを記入し、メールにてご連絡ください。携帯アドレス可ですが、予め上記アドレスからメールを受信できる設定にしておいてください。ご不便をおかけして申し訳ありませんが、**事務処理の都合上、申し込みはメールでのみ承ります。**なお対象は、一般の方々、教育・保育・医療・福祉・相談等関係者の方々、大学生・大学院生など本テーマに関心のあるの方々です。